

社会経済史学会

第 95 回全国大会プログラム

2026 年 5 月 9 日（土）・5 月 10 日（日）

会場：専修大学生田キャンパス

5 月 9 日（土） 受付開始 9：00 生田 10 号館

9：30—11：55 自由論題報告（午前）

第 1 会場 10 号館 2 階 10206

第 2 会場 10 号館 2 階 10207

第 3 会場 10 号館 2 階 10208

第 4 会場 10 号館 2 階 10210

第 5 会場 10 号館 2 階 10211

第 6 会場 10 号館 2 階 10212

第 7 会場 10 号館 2 階 10213

第 8 会場 10 号館 2 階 10214

11：55—13：00 昼休み

13：00—15：25 自由論題報告（午後）

第 1～8 各会場

15：45—16：55 特別講演 3 階 10301

17：00—17：50 会員総会 3 階 10301

18：00—20：00 学会賞授与式・会員懇親会
（9 号館 5 階アトリウム）

5 月 10 日（日） 受付開始 8：40 生田 10 号館

9：00—12：00 パネル・ディスカッション（午前）

第 1 会場 10 号館 2 階 10201

第 2 会場 10 号館 2 階 10202

第 3 会場 10 号館 2 階 10203

12：00—13：00 昼休み

13：00—16：00 パネル・ディスカッション（午後）

第 1～3 各会場

5月9日(土) 自由論題報告

第1会場

10206 教室

① 9:30～10:15

江戸時代における藩制下の切手・手形・為替

—鳥取藩・広島藩・徳島藩の年貢納入形態を事例として

報告者：大越良裕（千葉県文書館）

司 会：加藤慶一郎（大阪商業大学）

② 10:20～11:05

近世上方における公的金融機関の役割

報告者：西林由稀（関西学院大学・院生）

司 会：加藤慶一郎（大阪商業大学）

③ 11:10～11:55

比較計量政治経済史から見る幕藩体制下飢饉の分析

報告者：安中進（早稲田大学）

山本一夫（東京大学）

司 会：高橋美由紀（立正大学）

④ 13:00～13:45

米切手の再発行と債権者保護—萩藩を事例として

報告者：安部伸哉（山形大学）

司 会：高槻泰郎（大阪大学）

⑤ 13:50～14:35

本多利明の経済思想—北方開発論を中心として

報告者：宮田純（帝京大学）

司 会：高槻泰郎（大阪大学）

⑥ 14:40～15:25

近代徳島県の産業展開と商家経営

—山西庄五郎家の事例

報告者：中西聡（慶應義塾大学）

司 会：渡邊恵一（駒澤大学）

第2会場

10207 教室

① 9:30～10:15

第一次桂内閣期における民間外資導入政策の展開

—日本興業銀行による統合の挫折と鉄道抵当法の成立

報告者：島倉孝介（東京大学・院生）

司 会：岸田真（日本大学）

② 10:20～11:05

個別決済方式の内国為替：1880-1943

報告者：小池良司（日本銀行金融研究所）

司 会：鹿野嘉昭（同志社大学・名誉教授）

③ 11:10～11:55

担保から信用へ—明治日本における通貨制度の段階的統合と金融主権の形成過程（1870-1902）

報告者：陳梓博（東北大学・院生）

司 会：小林延人（東京都立大学）

④ 13:00～13:45

戦時期日本占領地通貨政策における現金通貨供給

報告者：栗林聡（東京大学・院生）

司 会：齊藤直（フェリス学院大学）

⑤ 13:50～14:35

戦間期日本における株式市場の機能とショック伝播

—日次・個別銘柄データによる多角的検証

報告者：結城武延（早稲田大学／東北大学）

司 会：鎮目雅人（早稲田大学）

⑥ 14:40～15:25

平沼淑郎の学問構想とその思想的背景

—社会経済統合の学としての経済史学

報告者：中村宗悦（大東文化大学）

司 会：池尾愛子（早稲田大学）

第3会場
10208 教室

① 9:30～10:15

アジア・太平洋戦争期における北海道炭輸送
—釧路・室蘭の現場からみるエネルギー政策の限界

報告者：藤田龍星（総合研究大学院大学・院生）
司 会：木庭俊彦（神奈川大学）

② 10:20～11:05

明治期の地域間人口移動と鉄道
—1884～1913年の中部地方に着目して

報告者：染谷伊蓉子（東京大学・院生）
司 会：中西聡（慶應義塾大学）

③ 11:10～11:55

外務省記録にみる明治初期日本の貿易統制
—「不開港場」をめぐる諸事例から

報告者：近藤麻里
司 会：松沢裕作（慶應義塾大学）

④ 13:00～13:45

明治中・後期における姫路第十師団と地域経済
報告者：石原凜平（神戸大学・院生）

司 会：沼尻晃伸（立教大学）

⑤ 13:50～14:35

軍港都市における浴場業の展開
—日中戦争期の横須賀市を事例として

報告者：吉田律人（横浜都市発展記念館）
司 会：高柳友彦（神奈川大学）

⑥ 14:40～15:25

改正電気事業法と電力管理法
—「公共ノ利益トナルヘキ事業」としての電気事業

報告者：白木澤涼子
司 会：荻山正浩（千葉大学）

第4会場
10210 教室

① 9:30～10:15

戦間期タオル企業の製品市場転換
—国内販路開拓と社内資源の再配分

報告者：宝利ひとみ
（東京科学大学・日本学術振興会）
司 会：橋口勝利（慶應義塾大学）

② 10:20～11:05

明治期地方在来産業の創業期における金融的特質
—兵庫県印南郡タオル企業稲岡商店の事例から

報告者：田中光（中央大学）
司 会：橋口勝利（慶應義塾大学）

③ 11:10～11:55

明治期万国博覧会参加における民間出品者の組織化
—委託出品問題への対応

報告者：王潔琳（東京大学・院生）
司 会：橋野知子（神戸大学／大阪大学）

④ 13:00～13:45

昭和戦前期における長野県岡谷地域味噌醸造業の形成

報告者：小藤菜緒（慶應義塾大学・院生）
司 会：田中醇（筑波大学）

⑤ 13:50～14:35

両大戦間期朝鮮白米の流通と中継港
—釜山移出米と下関

報告者：前田廉孝（慶應義塾大学）
Howard Kahm（延世大学校）
司 会：中林真幸（東京大学）

⑥ 14:40～15:25

中四国地方の経木/麦稈真田製造業とグローバル経済—マッチ函材と帽子素材での「周辺」的生産地の競争力に関する歴史的検証

報告者：大石高志（神戸市外国語大学）
司 会：橋野知子（神戸大学／大阪大学）

第5会場
10211 教室

① 9:30～10:15

戦時期・占領期日本の出版産業と日本出版配給株式会社

報告者：高橋直央（東京大学・院生）

司 会：中村宗悦（大東文化大学）

② 10:20～11:05

国際レジームの規制による産業の「消滅」と企業
—南氷洋捕鯨事業の事例

報告者：湯浅俊介（立教大学）

司 会：植田展大（立命館大学）

③ 11:10～11:55

高度成長期における悪臭公害の検討
—三重県四日市市における行政対応を中心に

報告者：長井景太郎（白鷗大学）

司 会：結城武延（早稲田大学／東北大学）

④ 13:00～13:45

「傾斜生産」前後の石炭産業—馬匹、囚人、新鉱開発

報告者：島西智輝（立教大学）

司 会：小堀聡（京都大学）

⑤ 13:50～14:35

新宿副都心再開発プロジェクトにみる高度経済成長
期の都市政策と不動産デベロッパ

報告者：大野潔（慶應義塾大学・院生）

司 会：鈴木智行（国土舘大学）

⑥ 14:40～15:25

『信用』の移転による資金移動

—18世紀西インド貿易商の会計実務と商人ネットワーク

報告者：栗原宏（早稲田大学・院生）

司 会：坂本優一郎（関西学院大学）

第6会場
10212 教室

① 9:30～10:15

執筆する農民、研究する農民？—18・19世紀前半のドイツ
北海沿岸地方の農村エリート層の一側面

報告者：平井進（小樽商科大学）

司 会：森良次（広島大学）

② 10:20～11:05

19世紀初頭におけるドイツ・ヴェルテンベルク王国
の農業改良—フリードリヒ・リストのジャーナリズム活動・
協会活動を手がかりとして

報告者：李依妮（一橋大学）

司 会：山井敏章（立命館大学・名誉教授）

③ 11:10～11:55

領主制・共同体・市場
—イングランド中世経済史研究の現在と大塚史学

報告者：勘坂純市（創価大学）

司 会：小野塚知二（東京大学・特任教授／
名誉教授、放送大学・客員教授）

④ 13:00～13:45

イギリス「契約者国家」の変遷—18世紀の艦船建造の改
革と私的人脈の解体から（1713年～1783年）

報告者：古月翔矢（東京大学・日本学術振興会）

司 会：岩間俊彦（東京都立大学）

⑤ 13:50～14:35

19世紀イギリス新救貧法下における「貧民の土地
(Poor's lands)」の機能と地域的展開

報告者：乾秀明（藤女子大学・兼任）

司 会：山本千映（大阪大学）

⑥ 14:40～15:25

19世紀末ロンドンの産科救済における「選別の逆説」
—選別的アクセスと包括的ケアの構造分析

報告者：犬飼菜帆（一橋大学・院生）

司 会：長谷川貴彦（北海道大学）

第7会場
10213 教室

① 9:30～10:15

第二帝政期パリにおける区共済組合と地域社会

—リュクサンブール街区共済組合を事例に

報告者：池田登（早稲田大学・院生）

司 会：廣田愛理（獨協大学）

② 10:20～11:05

創立期から第一次大戦前にかけてのフランス銀行と
地方金融市場—中央銀行機能の形成プロセスの観点から

報告者：武田佑太（札幌大学）

司 会：矢後和彦（早稲田大学）

③ 11:10～11:55

「世界への門」としての「KdF 都市」

—NS レジーム下のハンブルク

報告者：森宜人（一橋大学）

司 会：鳩澤歩（大阪大学）

④ 13:00～13:45

ユーラトム創設過程におけるドイツ核保有問題

—東西軍備管理問題との関わりを中心に、1955-1958 年

報告者：谷口創一（京都大学・院生）

司 会：中屋宏隆（南山大学）

⑤ 13:50～14:35

東ドイツの対日政策＝目的と手段および今日的な意
義—一次史料に基づく政策決定・遂行プロセスの包括分析

報告者：赤川省吾

（日本経済新聞社／ベルリン自由大学・兼任）

司 会：石井聡（近畿大学）

⑥ 14:40～15:25

航空規制緩和政策前夜のアメリカ民間航空政策再考

—太平洋横断ルート調査からフライ・アメリカ法へ

報告者：高田馨里（大妻女子大学）

司 会：河崎信樹（関西大学）

第8会場

10214 教室

① 9:30～10:15

明代中期における撰銭と錢鈔二貨制

—「錢鈔相兼行使例」にみる貨幣秩序の再編

報告者：李子鵬（東京大学・院生）

司 会：村上衛（京都大学）

② 10:20～11:05

ポストコロニアル国家におけるボディ・ワークとサ
ービス・ブランディング —シンガポール航空「シンガ
ポール・ガール」の歴史分析

報告者：楊燕莉（京都大学）

司 会：榎一江（法政大学）

③ 11:10～11:55

「華洋間社会経済協力関係」の考察

—1905～1917 上海浚浦局の事例から

報告者：夏磊（早稲田大学・院生）

司 会：木越義則（名古屋大学）

④ 13:00～13:45

中国近代企業における外国人技術者の経営関与と知

識移転—清末民初期の萍鄉炭鋳総鋳師グスタフ・ライヌン
グの事例を中心に

報告者：孟奇（京都大学・院生）

司 会：富澤芳亜（島根大学）

⑤ 13:50～14:35

マダガスカルにおけるインド系住民排斥運動の展開

—インタビュー調査を通して

報告者：藍澤光晴（流通経済大学）

司 会：脇村孝平（京都大学・客員教授）

⑥ 14:40～15:25

第二次世界大戦以前のインドにおける産業発展の地
理的パターンの分析—インド西部におけるボンベイとそ
の周辺後背地を事例にして

報告者：川村朋貴（松山大学）

関戸一平（国際ファッション専門職大学・兼任）

司 会：小川道大（東京大学）

5月9日(土)

特別講演

時間：15：45—16：55

会場：10号館3階 10301教室

History, Public Discourse and Competitive Advantage: British Analysis of Japan's Economy during the Twentieth Century

講演者 **Janet Hunter** (London School of Economics and Political Science)

司会 橋野知子 (神戸大学／大阪大学)

Janet Hunter is Emeritus Professor of Economic History at the London School of Economics. She has published on a diversity of topics relating to the economic history of modern Japan, including the development of communications, the history of Anglo-Japanese economic interactions, the evolution of the female labour market, and the development of consumption. Most recently she has worked primarily on the history of business ethics and ‘commercial morality’ and the economic history of natural disasters. Recent book publications include ‘Deficient in Commercial Morality’? *Japan in Global Debates on Business Ethics in the Late Nineteenth – Early Twentieth Century* (Palgrave Studies in Economic History, 2016) and *Ethics, Business and Capitalism: Thailand and Indonesia in an Asian Perspective* (ed. with Patnaree Srisuphaolarn, Pierre van der Eng & Julia Yongue) (National University of Singapore Press, 2024). Janet is currently finalising a monograph on the economic impact of the Great Kanto Earthquake, and her chapter on ‘Gender, Labour and Consumption in Industrializing Japan, c.1850-1950’ will be published in *The Oxford Handbook of East Asian Gender History* (ed. Barbara Molony, Hyaeweol Choi & Janet Theiss).

会員総会

時間：17：00—17：50

会場：10号館3階 10301教室

学会賞授与式・会員懇親会

時間：18：00—20：00

会場：9号館5階 アトリウム

5月10日(日) パネル・ディスカッション(午前)

時間：9：00—12：00

第1会場 10201教室

[Gale-SEHS フェローシップ・セッション]

社会経済史学におけるデジタル人文学の可能性の模索
—Gale-SEHS Fellowship の研究成果の報告—

コーディネーター 吉川英輝（京都大学・院生）
司会者 森澤正樹（センゲー・ラーニング株式会社 GALE 事業部）
報告者 李洪峰（東京大学・院生）
磯野将吾（鹿児島国際大学）
吉川英輝（京都大学・院生）
討論者 平尾毅（京都橘大学）

第2会場 10202教室

姫路藩木綿専売制はいかに実現したか —中間層・地域社会・貨幣政策—

コーディネーター 山崎善弘（東京未来大学）
司会者 西向宏介（広島県立文書館）
報告者 山崎善弘（東京未来大学）
羽田真也（飯田市歴史研究所）
加藤慶一郎（大阪商業大学）
討論者 西向宏介（広島県立文書館）
森本幾子（尾道市立大学）

第3会場 10203教室

中国近現代経済史の回顧と展望

コーディネーター 加島潤（慶應義塾大学）
木越義則（名古屋大学）
司会者 萩原充（釧路公立大学・名誉教授）
報告者 木越義則（名古屋大学）
村上衛（京都大学）
諸田博昭（拓殖大学）
富澤芳亜（島根大学）
加島潤（慶應義塾大学）
討論者 久保亨（東洋文庫）
城山智子（東京大学）

5月10日(日) パネル・ディスカッション(午後)

時間：13：00—16：00

第1会場 10201教室

グローバル・ヒストリーの現在と未来 ―近代世界システム論をこえて―

オーガナイザー 高垣里衣（新潟大学）
司会者 高垣里衣（新潟大学）
報告者 秋田茂（大阪大学・名誉教授）
前川一郎（大阪大学）
布野修司（滋賀県立大学・名誉教授）
山下範久（立命館大学）
討論者 島田竜登（東京大学）

第2会場 10202教室

近世中後期における領主名義貸付の展開

オーガナイザー 高槻泰郎（大阪大学）
司会者 酒井一輔（東北大学）
報告者 高槻泰郎（大阪大学）
萬代悠（関西学院大学）
荒木仁朗（中央学院大学）
討論者 平下義記（広島経済大学）

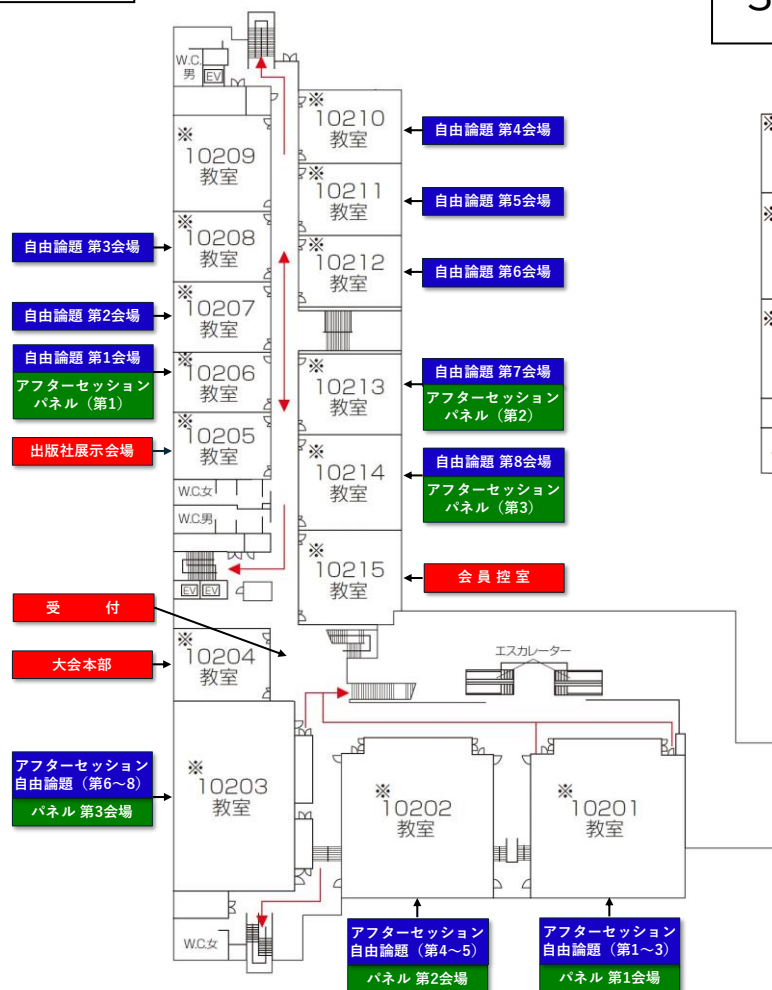
第3会場 10203教室

日本と台湾における労働の社会経済学史

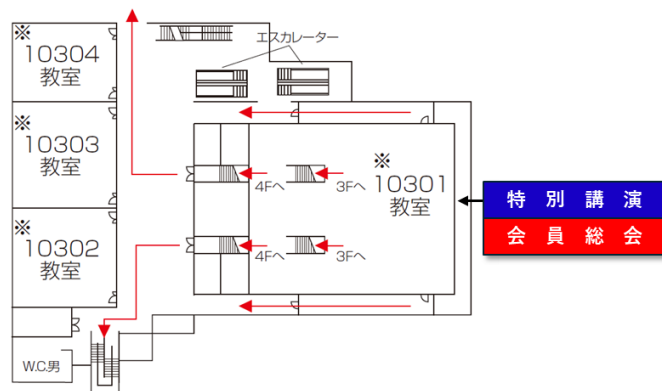
オーガナイザー 池尾愛子（早稲田大学）
司会者 池尾愛子（早稲田大学）
報告者 池尾愛子（早稲田大学）
上宮智之（大阪経済大学）
蔣濶宇（台湾中央研究院）
徐聖凱（台湾中央研究院）
討論者 中村宗悦（大東文化大学）
湊照宏（立教大学）

●会場（10号館）内部案内図

2 階



3 階



【2 階】

10201 教室	アフターセッション (自由論題第1～3) ・ パネルディスカッション第1会場
10202 教室	アフターセッション (自由論題第4～5) ・ パネルディスカッション第2会場
10203 教室	アフターセッション (自由論題第6～8) ・ パネルディスカッション第3会場
10204 教室	大会本部・スタッフ控室
10205 教室	出版社展示会場
10206 教室	自由論題第1会場・アフターセッション (パネル第1)
10207 教室	自由論題第2会場
10208 教室	自由論題第3会場
10210 教室	自由論題第4会場
10211 教室	自由論題第5会場
10212 教室	自由論題第6会場
10213 教室	自由論題第7会場・アフターセッション (パネル第2)
10214 教室	自由論題第8会場・アフターセッション (パネル第3)
10215 教室	会員控室

【3 階】

10301 教室	特別講演・会員総会
----------	-----------



最寄り駅 向ヶ丘遊園駅（小田急線）

※「急行」「準急」は停車しますが「快速急行」は通過しますのでご注意ください。
新宿方面から「快速急行」をご利用の場合、登戸駅で乗り換えることができます。

新宿駅より 22 分（急行利用の場合）

町田駅より 16 分（新百合ヶ丘駅で快速急行から急行に乗り換えの場合）

東京駅より約 45 分（JR 中央線快速 → 小田急線 / 新宿乗り換え）

新横浜駅より約 55 分（JR 横浜線 → 小田急線 / 町田乗り換え）

川崎駅より約 40 分（JR 南武線 → 小田急線 / 登戸乗り換え）

霞ヶ関駅より約 35 分（東京メトロ千代田線 → 小田急線 / 代々木上原乗換え・直通もあり）

徒歩

- ・向ヶ丘遊園駅 **南口**より徒歩約 15 分

路線バス利用（小田急バス）

- ・向ヶ丘遊園駅 **北口**より（所要約 9 分）

【向 10】専修大学前行

【向 11】あざみ野駅行 【向 12】聖マリア医科大学行

→ 「専修大学 120 年記念館前」下車 徒歩 3 分

※ 【向 10】「専修大学 9 号館行」の場合 → 終点で下車 徒歩 0 分

- ・あざみ野駅（東急田園都市線・横浜市営地下鉄）西口より

【向 11】向ヶ丘遊園駅行（所要約 35 分）

→ 「専修大学 120 年記念館前」下車 徒歩 3 分

●生田キャンパス案内図

